

【令和7年度 政策・調整会議】

件 名：「令和8年度予算編成方針」について

日 時：令和7年11月10日（月）10：25～10：30

場 所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

令和8年度予算において、必要な施策を着実に推進するため、予算編成方針を策定し、限られた財源を効率的・効果的に配分し、必要な施策・事業の推進と持続可能な行財政基盤の両立を図るもの。

●付議概要

〈案〉

1 経済状況と国の動向

国の「月例経済報告」と「経済財政運営と改革の基本方針2025」（骨太方針）を受け、国の動向を注視していく必要がある。

2 本市の財政状況と今後の見通し

令和7年度においては、現行の收支フレームで49億円と見込んでいた新規借入額が、当初予算では92億円と43億円拡大している。

こうした中、令和8年度においては、歳出面では、物価高騰や賃上げ、国の制度変更などに臨機に対応する必要があり、歳入面では、ふるさと納税による減収の拡大や、新たに生じた行政需要に対する国の財政措置が十分ではないなど、厳しい財政環境が続くことが見込まれる。

3 予算編成の基本的な考え方

（1）「第4期実施計画の効率的・効果的な推進」

（2）持続可能な行財政基盤の構築

令和8年度予算については、厳しい財政環境にあっても、総合計画第4期実施計画の初年度として、総合計画に掲げる施策をより一層の効率的な手法を採りつつ効果的に推進するとともに、社会経済環境の変化や、防災・減災、少子化対策・こども政策など、国的重要政策課題に的確に対応する。

4 予算編成に際しての留意点

「主要施策の効果的な推進」、「施策・事業の優先順位の明確化」、「税源涵養」、「財源の確保」等に留意しながら予算編成を行う。

●結論

案のとおり了承。